

【シンポジウム開催】

新たな高大接続の方向性について ～追手門学院大学の挑戦～

追手門学院大学（大阪府茨木市：学長 坂井 東洋男）は2013年度から取り組んでいるアサーティブプログラム・アサーティブ入試の普及を目的としたシンポジウムを開催します。当日は、本学の取組報告の他、文部科学省、中央教育審議会にて議論された「高大接続システム改革会議」の最終報告、現在の制度が抱える「大学学力入試の限界」とのつながりを切り口に、その先を見据えた高大接続の方向性についてパネルディスカッションを行います。アサーティブプログラム・アサーティブ入試は、高大接続の新しい形として注目を集めており、本年3月には滋賀県教育委員会と協定を結び、滋賀県内の5つの高校との連携をスタートさせています。

報道関係の皆様におかれましては、ぜひ当シンポジウムを取材くださいますようお願いいたします。※誠に恐縮ですが会場の都合上、添付の取材申し込み票に記入の上、返信ください。

■アサーティブプログラム

- ・進路を考え始めた高校生に、なぜ大学に進学したいのか、何を学びたいのか、どのような将来を描くのかなど、大学の学びに対する期待や意欲を育てる「教育プログラム」

■アサーティブ入試

- ・文部科学省平成26年度大学教育再生加速プログラム採択
- ・2013年度よりスタートした本学独自の受験生育成型入試



アサーティブプログラムにおける個別面談の様子

■プログラム

第1部：【基調講演】日本学術振興会理事長・慶応義塾学事顧問 安西 祐一郎

高大接続システム改革会議座長 元中央教育審議会会長 元慶応義塾長

第2部：【アサーティブプログラム・アサーティブ入試報告】 追手門学院大学副学長 福島 一政

第3部：【パネルディスカッション】

第4部：情報交換会

1. 日 時 2016年7月25日(月) 13:00～18:00

2. 会 場 ヒルトン大阪 5F 桜の間

※大阪府大阪市北区梅田 1-8-8

※一般のお申し込みは締め切っております。

■取材申込 別紙に必要事項を明記の上、メール (koho@otemon.ac.jp) または FAX (072-641-9645) をお送りください。

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ、滋賀県政記者クラブ等

【発行元】 追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 坂倉・塩田

取材申込票

FAX 072-641-9645

アサーティブシンポジウム

2016年7月25日(月)13:00~18:00

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

貴媒体名・部署名 _____

お名前 _____

TEL _____

E-mail _____

出席いただける場合は、7月22日(金)18:00までにこの用紙に必要事項を記入の上 FAX にて返信ください。

〈お問い合わせ〉

〒567-0008 大阪府茨木市西安威 2-1-15
学校法人追手門学院 広報課
担当: 坂倉・塩田
電話 072-641-9590 FAX 072-641-9645
E-mail: koho@otemon.ac.jp